



平成26年10月20日

各位

上場会社名 栄研化学株式会社
 代表者 代表執行役社長 和田 守史
 (コード番号 4549)
 問合せ先責任者 広報部長 渡辺 裕之
 (TEL 03-5846-3379)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年4月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,970	1,570	1,600	1,010	55.52
今回修正予想(B)	15,819	1,855	1,955	1,349	74.05
増減額(B-A)	△151	285	355	339	
増減率(%)	△0.9	18.2	22.2	33.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	15,065	1,638	1,692	1,085	59.68

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,910	1,600	1,610	1,030	56.62
今回修正予想(B)	15,810	1,889	1,958	1,353	74.23
増減額(B-A)	△100	289	348	323	
増減率(%)	△0.6	18.1	21.6	31.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	15,078	1,627	1,668	1,061	58.36

修正の理由

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、第1四半期に国内向けの売上において、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動が見られたため減少いたしました。利益面につきましては、業績予想に対して大幅に増加する見込みです。これは主に、第2四半期に見込んでおりました研究開発費約2億80百万円の費用計上が第3四半期へずれ込んだこと及び平成26年度の税制改正に伴い税率が引き下げられ、法人税等計上額が減少したことによるものです。なお、通期の業績予想につきましては、変更いたしておりません。また、配当予想につきましても、変更ありません。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上